



評価のポイント

CL-新人.看護実践能力：意思決定を支える力
[46-新人] 尊厳死、リビングウィル、DNAR

1. 尊厳死とはどのようなものですか？

資料6、7を確認して欲しい。回復の見込みがない状況において、人間としての尊厳を保っていないと自らが考える延命措置を行わず自然な形で迎える死のことをいう。

2. リビングウィル、アドバンス・ディレクティブ、アドバンス・ケア・プランニングの違いについて説明してみましょう。

資料10-14を確認して欲しい。リビングウィルは、意思確認ができなくなった場合に備えて、本人の希望や指示を事前に伝えておくための文章のことである。アドバンスディレクティブは、事前指示書を作成することである。患者自身が判断できなくなった際の代理決定者も含めて表明することが必要である。アドバンスケアプランニングは、患者本人と家族が医療者や介護提供者などと一緒に、現在の病気だけでなく、意思決定能力が低下する場合に備えて、あらかじめ、終末期を含めた今後の医療や介護について話し合うことである。よって、アドバンスケアプランニングはプロセスであり、その産物がアドバンスディレクティブやリビングウィルとなる。

3. DNARについて説明してみましょう。

心肺停止の状態において、蘇生する可能性が「少ない」あるいは「ない」場合に心肺蘇生法を行わないことである。心肺蘇生法以外の治療やケアのことは含んではない。